

平成24年度県政運営評価戦略会議 説明資料



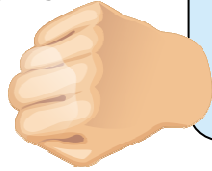
基本目標7

「宝の島・創造とくしま」

平成24年8月23日(木) 徳島県 政策創造部

政策創造部の目指す方向

東日本大震災以降、日本全体に漂う先の見通せない閉塞感を打破



日本再生

- 課題解決先進県として平成の新たな国づくりをリード
- 真の地方分権型社会を実現



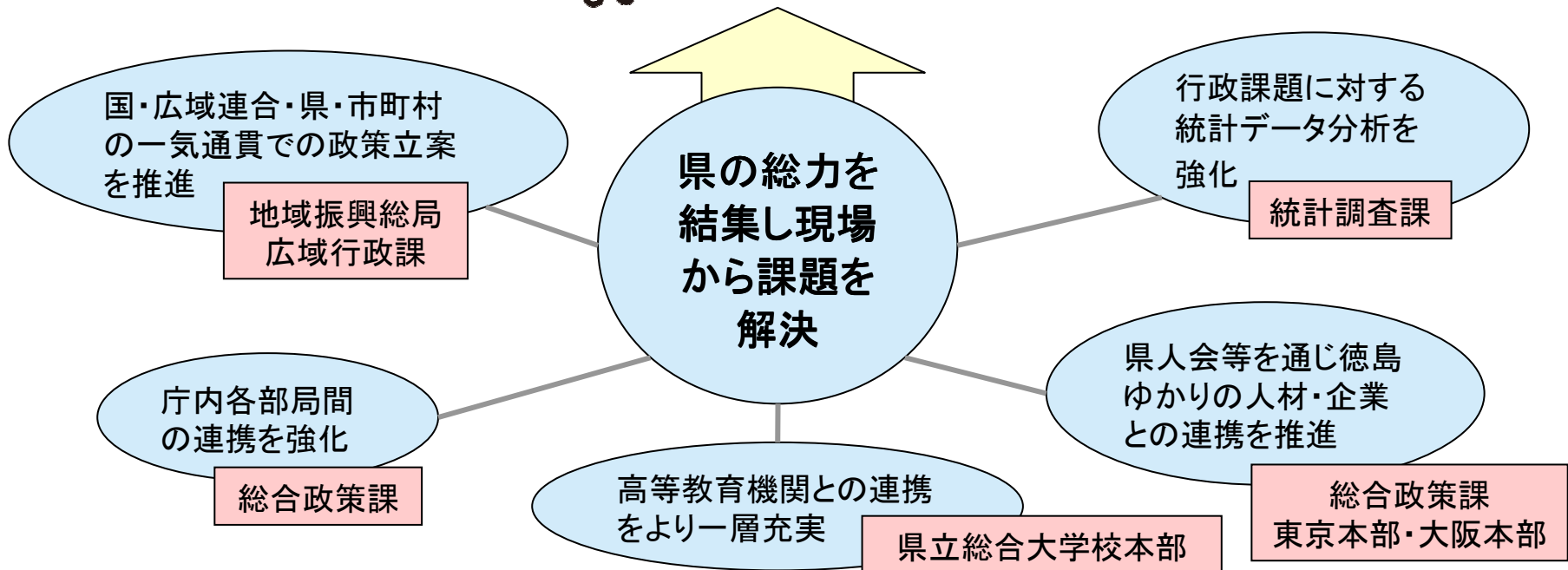
本県の課題解決

- 「いけるよ！徳島・行動計画」を推進



日本の課題解決

- 全国知事会や関西広域連合などを通じ政策を実現
- 課題解決に向けた具体的処方箋を、徳島から政策提言



基本目標7 宝の島・創造とくしま(政策創造部の取組)

7-2 協働立県とくしまづくり

高等教育機関等との協働の推進

○高等教育機関との連携

○インターンシップの推進

7-3 活力みなぎるとくしまづくり

移住・交流施策の推進

○移住交流支援センターの整備

○県人会ネットワークの活用

魅力ある地域づくりの推進

○魅力ある地域づくり・人材育成

○ふるさと納税

「真の分権型社会」実現への取組

○徳島発の政策提言

○総合特区

広域行政への取組

○関西広域連合

○四国広域連合(仮称)

市町村への支援

○がんばる市町村の支援

○市町村への権限移譲

○過疎対策

高等教育機関等との協働の推進

●地域連携協議会を通じて県内高等教育機関と連携

高等教育機関

- 徳島大学
- 鳴門教育大学
- 徳島文理大学
- 四国大学
- 阿南工業高等専門学校



地域連携協議会

徳島県



様々な政策課題で連携

- ・防災リーダーの養成(大学オープン講座)
- ・農工連携人材育成(大学生への講義)

●インターンシップを県庁各部局で受入れ

県内外の高等教育機関の学生



職業意識の醸成

インターンシップ

H23までに累計552人を受入
(目標はH23までに517人)

徳島県



県の施策への理解を
深めて貰う

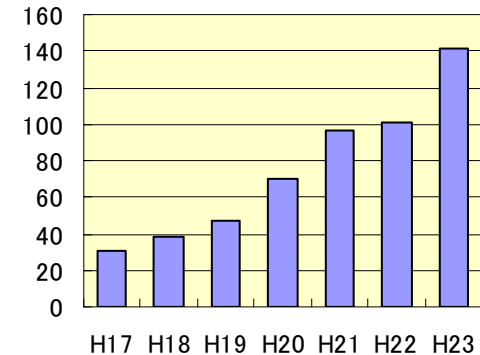
徳島発の政策提言 / 総合特区

●課題解決に向けた具体的「処方箋」を徳島から政策提言

現場の課題 + 徳島の知恵



政策提言



国への政策提言数の推移

国における新たな「制度創設」などを提言

平成24年度政府予算に対する政策提言の成果

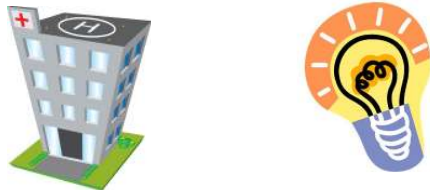
- 再生可能エネルギー等導入推進基金事業
- 阿南安芸自動車道「福井道路」新規事業化など



昨年度は、12回にわたり
延べ141件の政策提言を実施

●地域の課題を解決するため、総合特区を積極的に申請し、地域指定を獲得

徳島の資源 + 徳島の知恵



特区申請



これまでに全国39地域が指定を獲得

区域限定の規制の特例措置 + 国の財政支援

H24.7.25徳島県は「先導的な地域医療の活性化(ライフイノベーション)総合特区」で指定を獲得

広域行政への取組

●「関西広域連合」の一員として、7つの広域事務の全てに参画

7つの広域事務を実施

- 広域防災
- 広域観光・文化振興
- 広域産業振興
- 広域医療(徳島県が担当)
- 広域環境保全
- 広域職員研修
- 資格試験・免許等
(24年度から参加)

これまでの成果

- カウンターパート方式による被災地支援
- ドクターヘリ運航による
「4次医療圏・関西」の実現



ドクターヘリ

国出先機関の「丸ごと移管」

- 近畿経済産業局
- 近畿地方整備局
- 近畿地方環境事務所

四国と近畿の結節点“徳島”

●国の出先機関の丸ごと移管をめざし、「四国広域連合(仮称)」の設立に合意

H23.12.26

地域主権戦略会議

- ・広域連合制度をベース
- ・ブロック単位で一括移管

H24.2.4

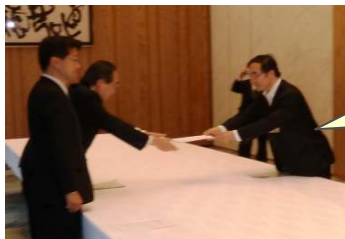
四国知事会議

- 特例制度に則った
広域連合の設立合意

国出先機関の受け皿

- 四国経済産業局
- 中国四国地方環境事務所
- 中国四国農政局

まずは四国
経済産業局
の丸ごと移管
を目指す



6月8日、国に対して出先
機関改革の早期実現を
求める緊急決議書を提出

四国の喫緊の課題にも対応

- 被害が深刻な「野生鳥獣害対策」
- 「八十八箇所と遍路道」の世界遺産登録
- 「中国をはじめとした東アジア戦略」

過疎対策

●全国に先駆け「新過疎対策戦略会議」で新たな過疎対策を検討開始

本格的な人口減少・高齢社会の到来により過疎地域の振興は、我が国全体が抱える大きな課題

本県65歳以上人口26.7%
(全国平均は23.0%)

- 現行過疎法の間見直しに向けた国の動きを先取りし、「新過疎対策戦略会議」設置
- とくしま集落再生プロジェクトの具体的取り組み課題を反映

H25.5月(予定)
地域の振興に真に必要な制度改革や支援策をとりまと「徳島からの提言」実施へ！

<とくしま集落再生プロジェクトの具体例>

●攻めの集落再生として「とくしまサテライトオフィスプロジェクト」を推進



全国屈指の「ブロードバンド環境」を活かし、古民家など「空き家」を首都圏企業のサテライトオフィスとして展開

神山町で7社、美波町で2社が進出！
地元雇用は8名を創出！

「徳島モデル」を全国、世界の過疎地域の処方箋に！



いけるよ! 徳島 Tokushima 行動計画

〈オンリーワン徳島行動計画〉

県政運営評価戦略会議でいただいた御意見や評価結果を踏まえ、進化する行動計画として、「いけるよ！徳島・行動計画」に盛り込まれた施策の着実な推進を図ってまいります。